



環境経済委員会委員
市議：瀬戸裕美子

つくば・市民ネットワーク 市議会速報

発行責任者/つくば・市民ネットワーク会派代表 瀬戸裕美子
つくば市千現1丁目18-5 101 Tel&Fax: 859-0264
E-mail: tsukubahotnet@ybb.ne.jp
http://www.geocities.jp/tsukubahotnet/



総務委員会委員
市議：永井悦子

6月定例会市議会(6月1日～20日)が終了しました。

「原発事故の早急な収束とエネルギー政策の 転換を求める意見書」 全会一致で可決!

6月議会の最終日、「東京電力・福島第一原発事故の早急な収束とエネルギー政策の転換を求める意見書」の内閣総理大臣・経済産業大臣への提出が議員提案され、全会一致で可決されました。意見書の内容は、以下の通り。

「東京電力・福島第一原子力発電所の事故によって、つくば市でもほうれん草・新茶などが一時出荷停止となったり、農作物に風評被害が出ています。子育て中のお母さんたちから、放射線被曝を心配する声があがっています。

政府と東京電力は、原発事故を早急に収束させるために、情報を全面的に開示し、内外の専門家・技術者の知恵と力を総集すべきです。

情報の全面的開示は、市民にとっても判断の基準が提供され、いたずらに不安をあおられることを防ぐこととなります。

現在の原発技術は本質的に未完成です。莫大な放射性物質の完全な処理技術は存在しません。世界有数の地震・津波国であるわが国に集中的に建設することは、危険極まりないものです。政府は、国民的合意のもと、期限を定めて、段階的に原発の比重を小さくしながら、エネルギー政策の転換をはかるべきです。

国連の専門家機構「気候変動に関する政府間パネル(ICPP)」は、このほど「2050年までに世界のエネルギー需要の77%を再生可能エネルギーでまかなうことが可能になる」という見通しを明らかにしました。

将来に向け、原発なしのエネルギー確保を推進し、政策の転換を求めます。

エネルギー政策の見直しは待たなしの状況です。
つくばでも議論を始めましょう!



6・11脱原発デモ つくばで5500人参加

提供 朝日新聞社

田中優 講演会 in つくば 2011

原発に頼らない社会へ

日時：7月1日(金) 18時開場 19時開演

場所：ノバホール

参加費：一般 1000円 (高校生以下 無料)

障がい者・学生 500円

主催：田中優つくば講演会実行委員会

6月市議会「一般質問」で確認した項目

せと ゆみこ
瀬戸 裕美子

1. 地域交流センター(目的、利用基準など)
2. 学校給食(進捗状況、震災時の停止、食材など)
3. 障がいのある学生への生活支援
4. つくば駅周辺のユニバーサルデザイン

ながい えつこ
永井 悦子

1. 自治基本条例策定(進捗状況、市長の見解など)
2. 震災対応(計画見直し、情報、放射能対策など)
3. エネルギー政策(市長の見解、新エネルギービジョンなど)
4. センター地区再整備(土地購入後の進捗状況)

詳しい内容は、7月18日(祝月)発行予定の「つくば・市民ネットワーク通信第27号」に掲載します。
配布ご希望の方はつくば・市民ネットワーク事務局(Tel.859-0264)までご連絡ください。

入札制度見直し…のはずが、改悪!

入札について、各地方自治体は一般競争入札を拡大するなど制度改善に努めています。入札問題を放置すれば、談合や不祥事の温床になりやすいからです。しかし、つくば市ではこれまで入札への対応の遅れが指摘されてきました。

そこで、つくば市議会ではH22年6月に「条件付一般競争入札への全面移行を求める決議」を可決。入札制度調査特別委員会を立ち上げ、同年12月には「業者の電子入札に対応する準備期間も考慮し、半年後のH23年6月をめどに全面導入を進める」と結論を出しました。

ところが今議会、市長から一般競争入札について「金額は1500万円以上の案件とし、導入時期は業者の電子入札の準備のために未定」と報告がありました。これでは、一般競争入札の全面導入にはほど遠く、不透明な入札制度を温存することに他なりません。

入札制度の見直しに関する主な動き一

- H16.3月 有志議員の会が「入札制度に関する提言書」提出
- H22.3月 「一般競争入札への全面移行を求める決議案」提案 (賛成少数否決)
- H22.6月 「条件付一般競争入札への全面移行を求める決議」提案 (賛成多数可決)
「入札制度調査特別委員会」設置が可決
- 6回にわたる協議と行政視察実施。
- H22.12月 「H23.6月をめどに条件付き一般競争入札の全面導入」と委員会で可決
12月議会へ結果の報告

公共工事入札の種類(つくば市の状況/H22年度件数割合)

- 一般競争入札 : だれでも入札に参加できる } (7%)
- 条件付一般競争入札: 市内に本店がある、など一定の資格要件を満たした者に限り、入札に参加できる
- 指名競争入札: 発注者から指名された者だけが入札に参加できる (93%)

入札の他に「災害等の例外措置で特定の単独業者に特命発注する随意契約」という方法もあります。

周辺自治体では「130万円以上は基本的に一般競争入札」というところもあり、今回の市長報告は、議会の決定とは程遠い内容で看過できません。

つくば・市民ネットワークは、公平・公正・透明性の高い入札改革へ向け、引き続き働きかけていきます。

審議結果(6月議会)

議決の結果 (可決・採択: ○、否決・不採択: ×)	会派名	つくば・市民ネットワーク	親政の会	つくば市民政策研究会	つくばクラブ	公明党	民主党	日本共産党	新社会党	乱れるつくば
TX 沿線開発に関連する島名福田坪の工事委託	○	×	○	○	○	○	○	×	○	○
TX 沿線開発に関連する中根金田台の工事委託	○	×	○	○	○	○	○ ×田宮	×	○	○
各会派の所属議員(敬称略) *: 会派代表 (議員数31・議長: 鈴木)		*瀬戸永井	*塩田市川、大久保木村、塙、矢口塚本	*柳沢須藤、高野安井、吉葉古山	*久保谷松岡、飯岡、石川、鈴木今井	*小野馬場浜中山本	*五十嵐田宮	*橋本田中	*金子	*ハイズ